

2019

新任役員向けセミナー（全7回）

会計教育研修機構では、2019年度の新設プログラムとして、新任取締役および新任監査役の方々を対象とした「新任役員向けセミナー」を開催いたします。

企業における不祥事が相次いで発生し、取締役会の役割が従来の業務執行型から欧米系の監視型に変化しつつある中、役員としての役割を理解し、経営の要諦となっている会計リテラシーやM&Aリテラシーの向上にお役立ていただくプログラムです。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

プログラム		※各テーマの概要は裏面をご覧ください	
	テーマ	講師	日程
1	役員の職務	上村達男氏 (早稲田大学 名誉教授)	7月16日(火) 15:30~17:00
2	最近の不正事例から考える内部統制・法令遵守	高木弘明氏 (西村あさひ法律事務所 パートナー、弁護士)	7月23日(火) 15:30~17:00
3	役員に必要とされる会計リテラシー① 会計実務	西川郁生氏 (慶応義塾大学大学院 客員教授)	7月30日(火) 15:30~17:00
4	役員に必要とされるM&Aリテラシー① 買収検討時	竹埜正文氏 (株式会社クリフィックスFAS 取締役 マネージング・ディレクター)	9月17日(火) 15:30~17:00
5	役員に必要とされるM&Aリテラシー② 買収後	高木弘明氏 (西村あさひ法律事務所 パートナー、弁護士)	9月20日(金) 15:30~17:00
6	役員に必要とされる会計リテラシー② 会計不正	八田進二氏 (青山学院大学名誉教授/大原大学院大学教授)	10月1日(火) 15:30~17:00
7	資本市場が期待する取締役の役割等について	青克美氏 (株式会社東京証券取引所 執行役員)	10月8日(火) 15:30~17:00

対象者

主に、企業の新任取締役及び監査役の方々を対象としておりますが、その他の皆様もご参加いただけます。

参加料

- JFAEL会 員：各回 5,000円／一括28,000円
- JFAEL非会員：各回10,000円／一括56,000円

※参加料は、事前に銀行振込にてお支払いください。
 [お振込先] 三菱UFJ銀行 市ヶ谷支店 普通預金 0044128
 [口座名義] 一般財団法人会計教育研修機構

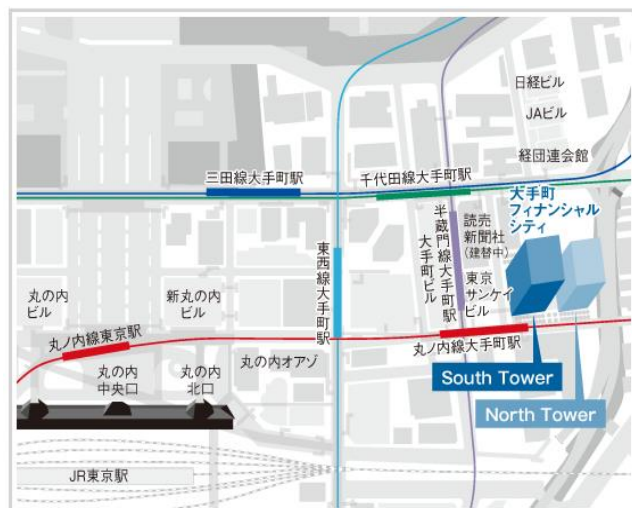
会場案内

東京金融ビレッジ (定員50名)

〒100-0004 東京都千代田区大手町1-9-7
 大手町フィナンシャルシティサウスタワー5F

【最寄り駅】大手町駅

- 東京メトロ：丸ノ内線A1（鎌倉橋方面） 出口直結、半蔵門線・千代田線・東西線もご利用いただけます。
- 都営三田線



お申込

こちらの申込ボタンまたはQRコードよりお申込みください。
 なお、本セミナーは、各テーマ毎にお申込みいただけます。

お申込はこちら

<http://urx.space/YVRh>



※お申込受付は、定員になり次第締め切らせていただきます。

※お申込みによりお知らせいただいた皆様の個人情報につきましては、当セミナーの運営にかかわる事務に利用させていただくほか、今後、実施するセミナー、研修会等のご案内をさせていただく目的以外には使用致しません。



第1回 役員の職務

取締役や監査役の法的責任が追及された最近の事例及び判例に基づき、役員の職務がいかに重責を伴うかを疑似体験として理解していただき、役員の職務の全体感を把握していただくことを目的とする。

上村達男氏

(早稲田大学 名誉教授)



第2回 最近の不正事例から考える内部統制・法令遵守

最近の不正事例を基にしたケーススタディを通じて、不正に対して自分なら役員としてどのように行動するか、また、社内の不正を早期に発見するために平時からどのような備えをしておくべきかについて、自分の事として理解していただくことを目的とする。

高木弘明氏

(西村あさひ法律事務所 パートナー、 弁護士)



第3回 役員に必要とされる会計リテラシー① 会計実務

P/L一本槍では、会計がわかったことにはなりません。P/L上の損失であるのれんや固定資産の減損損失などを会計上の広い視野から理解する必要があります。さらに2021年から新収益認識基準が適用されることも踏まえ、企業経営上、役員として求められる会計知識を習得していただくことを目的とする。

西川郁生氏

(慶応義塾大学大学院 客員教授)



第4回 役員に必要とされるM&Aリテラシー① 買収検討時

M&Aの検討において、役員として確認すべき検討および調査事項、バリュエーションの大局的な理解の仕方についてケースを交えて理解いただくことを目的とする。

竹埜正文氏

(株式会社クリフィックスFAS 取締役 マネージング・ディレクター)



第5回 役員に必要とされるM&Aリテラシー② 買収後

M&Aにおいては、M&A契約時に行ったデューデリジェンスを踏まえ、PMI(Post Merger Integration) という、M&A後の統合効果を実現するための統合プロセスでの対応が重要であることを理解していただくことを目的とする。

高木弘明氏

(西村あさひ法律事務所 パートナー、 弁護士)



第6回 役員に必要とされる会計リテラシー② 会計不正

取締役や監査役等の役員の場合、健全な企業活動を確保し、それに対する説明責任を履行することが求められているが、その際の最大の使命は、真実な財務報告を行うことである。したがって、それを裏切る不正な財務報告(会計不正)の防止と発見および不正発覚時の対応等について、正しい理解をしていただくことを目的とする。

八田進二氏

(青山学院大学名誉教授/大原大学院大学教授)



第7回 資本市場が期待する取締役の役割等について

昨今のコーポレート・ガバナンス改革の議論も踏まえ、資本市場が期待する取締役の役割について取り上げるとともに、その職責を果たすにあたって意識することが期待される基本的なポイントや適時開示制度などについて理解していただくことを目的とする。

青克美氏

(株式会社東京証券取引所 執行役員)

【お問い合わせ先】

一般財団法人会計教育研修機構 役員・会計実務家研修グループ (田中)

E-mail: info@jfael.or.jp ☎ (03)3510-7860